

平成 27 年度 第 2 回 日南町 総合教育会議 会議録

招集年月日	平成 27 年 12 月 3 日
招集場所	日南町役場防災会議室
開 会	午前 10 時 00 分 総務課長
出席委員	増原町長 丸山教育長 福田教育委員 中村教育委員 川上教育委員 須田教育委員
欠席委員	
オブザーバー	高見総務課長、黒見教育委員会次長、花倉日南中学校長、中島日南小学校長、田邊保育園長、高柴室長 橋本室長

議 事 日 程		議 事 の 経 過
日程その他	発 言 者	発 言 の 要 旨
海外派遣について	町長	第 2 回総合教育会議ですが、年内か年初めには新年度予算のことも含めて第 3 回総合教育会議を開きたいと思っています。今日の主な議題は、地方創生の重点戦略の一つでもある海外派遣と英検、今回議会の一般質問にも出ていたと思いますけども英語検定をどのような手法でいくのかについてご意見をお聞かせ願います。日南町ではこれまで学力テストの結果を町報等で公表していないと思いますが、先月は伯耆町、今月は日野町と南部町が公表しています。地域にも周知をして家庭でも勉強をさせるという考え方を持っていたきたいと思っています。県下の中学校で 2 番目に高い日野郡内の町では、米子の塾に通っているが、通うのに時間がかかるので、町営の塾を考えているようです。それが良いのか悪いのかわかりません。民業圧迫になったり、また、町営の塾、民間委託などの方法があるかもしれませんが、うまくいくと、より日南町との学力の差がでてくるということもあってと思っています。その辺の公表の仕方、今後の学力向上、次年度の予算に向けて意見を伺えればと思っています。よろしく願います。海外派遣の経過について説明をお願いします。
	次長	海外派遣事業につきましては、今年度教育課の事業として予算を組んで計画を進めてまいりました。当初は以前交流をしていたスコッツバレーを相手先としながら計画を進めてきましたが、以前の派遣交流

から 10 年以上経ち、うまく進展しませんでした。その後いろんな手を打ちながら進めて参りまして、現在小中学校が交流として京都大学への修学旅行・留学生の交流等々をしている関係で、京都大学大学院にお世話になりながら、アメリカのシアトル市との交流事業が計画の中でまとまって参りました。現在の予定では、平成 28 年 3 月 24 日から 30 日までの間、シアトル市で 3 泊 4 日をホームステイということで計画をしています。その他シアトル市内の中学校との交流見学を行程に入れた計画です。11 月に児童生徒の募集を行いました。小中学校合わせて 15 名の応募がありました。その中で当初計画に従って 10 名の派遣児童生徒を決定しました。小学校 5 年生 1 名、6 年生 2 名、中学 2 年生 5 名、中学 3 年生 2 名の合計 10 名です。先月末で全員がパスポートを取得しまして渡航にむけての準備を進めているところです。引率者は、事務局 1 名、小中学校教員各 1 名、ALT 1 名の合計 4 名です。内容は、ホームステイ、現地中学校との交流という部分で京都大学の担当とも相談をして、これから内容については詳細をつめて参りたいと考えています。派遣する児童生徒を含めた希望者 21 名程度が参加して、学校で英会話教室・国際交流に関わったイングリッシュチャールームの活用ということで、講座を昼休憩・放課後に開いて子ども達の学習を継続的に 3 月まで行っていく計画でスタートしています。保護者説明会等も年が明けましたら随時開催し渡航にむけての準備を進めたいと考えています。

町長
次長
町長
次長

費用は 12 万円ですか。

個人負担 12 万円をお願いしています。

15 名中 5 名落ちたことについて苦情というか何かありましたか。

事前に説明会を開いて、そういうことがあり得るという事を説明していました。選考にあたっては、子どもの意欲、興味関心を重視したいということをお話しして、応募用紙による作文、面接、簡単な英会話を実施して選考しました。残念ながら選にもれた家庭には、その旨状況をお話しし理解していただいたと思っています。

町長

議員のブログには、教育委員会が行うのだから全員を行かせるべきだとも書いてありました。そういう費用があるのなら修学旅行を沖縄にしたらどうかという意見もありましたが、沖縄が悪いとは思わないが、今沖縄に行かせるのがある程度政治的な考え方、今渦中の沖縄に行くのがどうなのかなという気もしました。全員がという話をしてアンケートにあったように、行きたくないという児童生徒もいる。そういう子どもまで行かせる必要はない。21 人英会話をがんばっていることは良いことだと思います。

	このためだけではなくて、次につなげるために4月からもやらないといけないし、繰り返す交流でないと、できたらユーチューブ等も使って学校との交流とか継続性を持って欲しいと思います。。心配しているのは、テロです。シアトル市は治安の悪いところではないと思いますが、外務省のテロ情報とか情報収集して安心して行かせたいですね。保護者アンケートにもあったように、夏休みが良いと思いますので、引率者も使命として夏に向けての下準備をするようなことをお願いします。
委員	教育委員のみなさんからは意見等ありませんか。
町長	我々も協議しましたが、スコッツバレーにこだわった面もあって時期が遅くなったこともあると思います。計画的に継続的にやって日南の学校の目玉になるといいなと思います。
委員	仮にこのペースで派遣したとしてほしい何パーセントが行くことになるのでしょうか。半分は行かせてやりたいと思います。結団式をして送り出す前にPRしないといけません。海外派遣という魅力あることにめぐりあえるということをアピールしてほしいです。
町長	これまでイングリッシュシャワールームの効果があつたかなという気がしているが、これからは活性化すると思うし、気持ちが高まると思います。
委員	まったく英語が喋れない子どもが行くことはないので、行こうと思う子はイングリッシュシャワールームに行って、日常会話ができたり、買い物ができたりすることは学んでいくと思うので、成果の発表の場だと思ってほしい。社内では英語を使う会社もあります。
小学校長	小学校の学習発表会の桃太郎の英語劇は良かったと思います。
町長	去年は英語だけで手元に日本語を添えていました。今年は日本語の説明も添えました。
次長	桃太郎は日本語で喋らなくても分かるので、英語だけでも良かったと思いました。でも良かったです。もう一つの目的である英検は、今回議会でも質問が出ていますが、具体的にはどう考えていますか。
町長	今までも中学生には受験勸奨を積極的にしていました。中学校には取得状況の資料提供をお願いしているところですが、改めてみると学年によって受験者数・合格者数の少ない年もあります。今回の海外派遣・イングリッシュシャワールーム・京都大学との交流等が子ども達の興味関心を高めている部分もありますので、さらに積極的な声掛けをしていく必要があると思っています。現在の所では全員を受験させるところまではまとまっています。
町長	3級はどれくらいとっていますか。

中学校長 町長	3級は、中3卒業程度ですので、昨年は2人です。2月に試験があります。学校としての目標はないですか。例えば中3の時に8割が4級を取得するとか。何らかの目標はいると思います。
中学校長	英語・英検に対する考え方ですが、現在困難を極めています。いろんな場面を通して英語に親しむということで昨年も京大から来てもらっていますが、英語で授業するなら学校を休みますという生徒もいます。それぐらいアレルギーを持っている生徒もいます。今年見る限りでは大分アレルギーは少なくなってきています。同時に実力をつけたい気持ちも醸成できるようになってきましたから、英検3級はハードルが高いですが、英検4級を中学校卒業までにとる、又家庭の協力も得ながら全員が受験するところを目標にしながら取り組みができないか考えています。
町長	受験料を行政が負担することは、おかしいと思いますが、まとめて行くのであれば町のバスで送迎することはできると思います。
中学校長 委員	学校で実施できますので、全員が受けるという所にもっていきたいなと思います。この日は英検の試験日だとすればどうですか。これを受けなければ成績に影響するのではなく保護者にも繰り返し説明し英検試験日とできるのではないのでしょうか。
中学校長 町長	可能だと思いますが、なかなか意見合意できない部分があります。例えば期末テストがありますね。2年生の期末テストの時に4級の試験をして成績に反映させれば良い。
中学校長	それはともかくとして、実施目的をきちっとしていくことと、検定は検定料がかかりますので期末テストの日というわけにはいきません。2月の土日に指定されていますので、検討はします。
町長 教育長	英語は子ども達の将来に必要な一つの学力向上の切り口としてお願いしたいと思っています。海外派遣について、シアトルに決めたわけですが、これまで中学校校長が骨をおってくれましたので今後の課題等について校長からお願いします。
中学校長	京大に9月に話をしまして、知り合いの教授に話をしていただいたのですが、散々叱られました。そもそもホームステイを考えるなら自分達のところで何件用意できるのかということを実先に言われました。
町長 校長	今回、多分向こうから日南町に来たいという話はあると思います。実はもうその話は来ています。中学校に日本語コースがあり日本に来て日本語を話したい、7月にどう

		かという話をもらっています。20人ぐらいがやって来そうなんですが、寄宿舍の新しいところを使わせてもらえるのかとか、日南町で畳のあるところを体験してみたいとかあります。
町長		前回の時には、海外派遣参加者に受け入れをお願いしました。強制ではないけども今回もそういう話をしておいた方が良くと思います。
委員		私も2回ホームステイを受け入れました。家も古くトイレも古かったが面白がっていました。
町長		子どものいる家庭で子ども同士でやるほうが一番良いです。これから子どもを送りたい家でも良く、次年度に優遇してもよい。えこひいきではない。熱意は活かしていくべきです。
中学校長		向こうは7月に来て、うちが8月に行く計画です。向こうは松江の学校に知り合いがあり投げかけをしていますが、良い返事がもらえていません。このことについては、可能性はあると返事をしておきたいとします。。
町長		8月の盆の前にするか、盆の後にするか迷っています。
中学校長		以前は、盆の後にしていました。盆前は飛行機代が高いんです。
町長		色々な行事のことを考えれば盆前が良いのですが、盆後にすると体育祭を少し遅らせるのがよいのかと考えています。
町長		ホームステイを受ける方は、素人さんでしょうか。
中校長		中学校に子どもさんがいる家庭です。
町長		では良いです。ホームステイを専門にされている方もおられるので、そういう所は好ましくないと思います。
中学校長		今回お世話になっている方に交流が成り立つように、そういう所を探していただきました。
町長	学力学習状況調査について	海外派遣の率とか、結団式をしておいた方が良くと思いますのでお願いします。 次に学力学習状況調査について。日野町と南部町の広報を資料として添付しています。日南町は出していませんよね。
委員		8年ぐらい前に日野町と同じような形式で広報しました。その前に教育委員会で議論しまして、こういう出し方だと文字も多いし読めない等大議論しました。ただ数値は入っていませんでした。
町長		これはどういう落としどころになっていますか。各町に任せるという事になっていますか。
教育長		状況分析をしてそれぞれの学習に努めなさいということで、部分公開をしています。

町長	公開といっても住民の中の認識として、こういう状況でこういう努力をしますというのが必要だと思います。
教育長	保護者には数値の入ったものを全て出しています。町報が一番いいかもしれませんが、家庭教育情報紙「共育いちい」に掲載しています。これは、保育園・小学校・中学校関係者に配布しているものです。
町長	出すことについてどう思っていますか。
教育長	私自身は必要だと思っています。ただし、相手に分かるような所での公表をしていかなければならないということで、関心の高い所の関係者には出しています。
町長	仮にこれを出したとしても、本当に親の手に渡っているのか、親が本気で分析して見ているのか気になります。例えば同居している家族だと、おじいさん、おばあさんが見ることによって注意することもできます。
	学力だけ良いのが良いのかとも言われるけども、学力があった方が良いですよ。うちの学校はビリから2番3番ですよと、それを親御さん達は知っているのでしょうか。子ども達は非常にいい子なんだけども学力レベルは低く、それでいいのでしょうか。伸びる子がいっぱいいるのに、伸ばしていない実態があると思っています。その原因を親も子ども達も現実を直視して、できることをやっていくようなことをしないとイケません。できたら南部町ぐらいの公表をして、それに対して学校としてこういうことを考えています、家庭としてはこういうことをしてもらえませんか。1年後また公表しますので、その成果を皆で検証しましょうというものもいるんじゃないですか。
委員	おっしゃる通りだと思うんですけどね、ペーパーでいろんなものが出ているんですよ。出たからと言って数値を見て、どう分析してどう具体化していくのか、どこでどうやっていくのか出来にくいと思います。総力をあげてどうやっていくのか、学校ばかり言っても限度があります。保護者の皆さんにも伝えてはあると思うんですが、どういう風に受け止めておられるのでしょうか。皆が本気になってそれに向かわないと押し付け合いではイケません。
町長	学校、教育委員会ではこういう風にしていきます、家庭ではこういうことをやってください。それができていなかったら伸びません。それができた暁に、お互いに良く頑張ったねと評価していく、ある意味では、個々の話になるのかもしれませんが。それをやっていかないといけないんじゃないかな。おかしいのは、小6年と中3年ですよ。伸びる余地がない学年ですね。小学3年生にさせれば4年5年6年

	と伸びたねと褒めてやれたり励ましたりできます。6年生だと次は中学校になります。小学3年と中1とか独自の試験はできないですか。
事務局	全国学力学習状況調査については、その学年だけの力を見るのではなくて、1年生から6年生までで身につけたことを見ていくことが大事なことで、その中でこの問題につまづいたんだけど、それは突き詰めてみると4年生の学習だとか、2年生の学習が繋がっているとか分析をしていきます。中学校も同じだと思います。そういう意図があります。町でも標準学力調査を小中全学年で実施していますので、その年その年の各学年の力を見ています。
町長	それをどう生かしていますか。例えば小学校6年生で小学校2年生の掛け算九九でつまづいているとすると。それはしっかりできるのでしょうか。
事務局	そこで学校での指導の方法を工夫改善していくところにつなげていきます。
町長	九九ができてない話があって、ずーっと2年3年4年ときてるわけでしょ。6年まで来ています。その間の何年間の学習が埋まるものではないではないでしょうか。
委員	目的は、その6年生ではなく今度の4年生ぐらいから頑張りましょうよ、ということもあるといことですね。6年生は中学校で頑張ってくださいということですね。全体を見るという事なんでしょうね。
中学校長	全国学力状況調査の公表を如何にするかというのは、苦勞をしたといういろいろな気持ちがあります。実際に子ども達が今どういう実態にあるのかというのは何らかの形で伝えないといけません。それと同時に結果を書いていくとどうしても、家庭での生活習慣とか学習習慣とかが学力に影響を与えていますよ、というコメントは書けても、実際に学校がこれを成り立たせるためにどうしますよという方策は書けていないというのがあります。本当に難しいと思います。なぜこれが書けないかという、米子市の前教育長がとにかく9時からテレビを消せと打ち出されて実践され、いろんな意見がでてきました。でもそれぐらいのことを言っていない限り家庭学習というのは成り立たないぞという事だと思われるんです。それを学校側ができるかというとなかなか難しいので、問題点を明らかにして、どうすればよいか、どれぐらいの所を目指してくれとかどういう点検をしてくれとかこういう提出物を出してくれとか繰り返し言っていくしか方法はないのかと思っているんです。
町長	もう一つは、PTAをもっとうまく使わないと。PTA自ら実態をしっかり認識してもらって、それは全員が全員ではないですよ。色んな家庭のケースがあるのですが、根本的に毎日宿題をさせたり、

予習復習させたり癖をつけることをPTAとして意識してもらわないと。チェック表までして全員しろというのではないけどもPTAとしても論議をしてもらおう、PTAでは今年はこの事をしましょう、できる限り9時以降は親も子どももテレビを見ないようにして癖をつけないと。実際にPTAの中で論議されたのか、これだけ低いんですよ、ワースト3なんですよ、そういう意識の中で一緒にしましょうよ。学校も努力をします、PTAも努力をして下さいということをやめる必要はないですか。

委員

米子市PTAでは、中学生はスマホ禁止とされた。学力が相対的に高くないし、学力以前にスマホを1日2時間以上使っている。PTAとしてみんなでやめましょうと言えば保護者にしてみれば子どもに説明しやすいです。

委員

学力向上が話題になっていますが、学習発表会とか文化祭を見ながら、あれだけ素晴らしい表現ができる子ども達なら絶対、力があるはずですよ。できるようになるはずですよと信じてやまないです。方や学力の数値が示しているのは、とても悲惨です。先日中学校でアフタースクール、放課後自主学習を手助けする時間が設定されました。そこにボランティアさんに入ってもらいますが、英語に堪能な方がボランティアに入ってくださると、子ども達は喜んで迎えていました。数値のことが問題になっていますが、家ではできませんと言うんですね。なぜできないかという、解らないから。だれかに手助けをしていただきながらできないとできないという意味合いの子どももいます。部分的にしか生徒の姿を見ていませんが、基本的な生活習慣、例えば親とじっくり話をするとか、進路について親と子と話すとか、勉強について話すとかを日常的に話題にしているのではなくて、本当に話をしているのかなと感じています。話をしたり聞いたりという当然されていると思われることが欠けているから、それが学習の成果にもつながらないと思えます。バス停で子ども達の様子を見てみると、人の注意をすなおに聞いて直せないと感じます。

それは同じ子どもと言うのもありますが。話しかけても返さずに、知らん顔して通り過ぎます。という姿を見たときに、学校ではきつとうまくいっているんでしょう、そういったところが欠けていて学習に影響していると思えます。そういったところは、学校だけでも家庭だけでも地域だけでも無理です。まちぐるみで子育てを応援していかないと大変な姿だと思ってしまいます。

町長

3人東大にだされたお母さんが、子ども達に勉強部屋をつくっていなかった。ちゃぶ台で勉強していた。

お母さんが高学歴でもなかったという例があります。核家族になっていて子供部屋に入っている姿があり、親は部屋にいると安心するが、家族で勉強のことを話題にしながら勉強することも大切です。まちぐるみでみたいな話は、必要だと思います。

小学校長

小学校6年生の今年の学力調査、それまで10ポイント差があったが2ポイントまで縮まりました。昨年から担任に問題の傾向が分かっているから、こういう問題が解ける子どもを育てることを目指しているんだから今までの問題とかも傾向と対策にあたるようなことをしっかりやっていってくれといい、取り組んでくれました。そういう手だてを打ってやらないと変化は起こせません。学校での課題は、ほぼ同じところにあります。標準学力調査でも過去3年間の全実施教科をグラフにしました。そうすると同じようなところで落ち込んでいる。今回12月に標準学力調査をしますが、ここに絞り込んで力をつけてくれと。本来はそういうやり方が学力をつけるということではないのかもしれませんが、今までのやり方で足りなかったのは、科学的な分析と狙いを絞った子ども達へのアプローチ。結果はどうか分かりませんが、学校の役割としては、子ども達の課題をいかに絞り込んで力をどれだけ注ぎ込むかという事だと思いますので、できたら良い方の結果に表れてほしいです。

町長

私はそれで良いと思います。君たち頑張ったねと褒めてやればよいと思います。ちょっと推進力を付けてやることによって伸びる要素を持っているので、そこをちょっと補助エンジンを付けてやる。それが、海外派遣だったりサマースクール・アフタースクールだったり塾だったりするのもかもしれないけども、それは総合的にやってやらないといけないと思います。12月実施のは公表しませんか。そのかわり、PTAにも呼びかけて、伸びたら伸びたでいいんですよ。良いことがあったら、うちではこんなことをやっていた。それを皆さんで共有しませんか。それをPTAとして町報や学校便り等のお知らせでも良いし。総力をあげて効果を上げていくことはできませんか。

委員

子どもは褒められるとうれしいものです。学校での点数が良くなって皆の前で褒められるのが一番嬉しいと思います。それが帰って家族に褒められるとよけいに嬉しいと思います。親も見せてはもらうけども数値だけ見ても分からないところがあります。例えば日南町だけで1番2番だといって満足している親もいます。他を知らないから他町とどれだけ差があるのか分かっていないので、日南町で1番取っていればよいとか、塾に行かせているので安心だと考えている親もいます。塾に行っている子が伸びているかと言えばそうでもない。やっぱり家での学習は大事だと思います。家でどうやって勉強してよいか

町長	<p>分からない子が多いと思います。部屋に入っているから勉強していると思って安心している親もいます。どうやって勉強してよいかわからないけども分かったふりをして、そのまま進めてしまうから分からないままになってしまう。分からないところをどう穴埋めしていくのが難しいところだと思います。</p> <p>やり方はいろいろあると思うんだけど、例えば卒業生に自分はこういう勉強のやり方をやったよと教えてもらったり、自分の夢はこうだったけど、こうやって叶えたよ。そういう風なところを30分でも良いんだけどそれを聞いて、これならできるなと思うこともあって良いのかなと思います。</p> <p>英語は1年生の時の先生の指導力で違ってきます。特に一番最初の先生。好き嫌いもありましょうが、中学1年生の英語の先生を心配しています。</p>
中学校長	<p>英語の代員はなかなかいません。小学校5年生から外国語活動があります。今の中学校3年生は小学校5年生から英語に出会っています。最初の出会いが何処か、いろんなことを考えないといけないと思います。今おっしゃることは感じています。</p>
町長	<p>なんとか最初の入り口ですね、英語だけでなくそこは大事にしておかないと。入口でつまづくとずっと苦痛の時間になってしまう。好きになったら黙っていても勉強するようになります。</p>
委員	<p>生徒がつまづいていることに向き合ってほしい。自分の課題を意識して、それを解決するためにはどんな風に取り組めば良いのかを考えられるのが大事だと思います。サマースクールでも工夫されていて、子どもに学習の計画を立てさせると、立てることができないんですね。点数には見えないけども子ども達が学習をしていく過程を大人の側でも考えてみて、子どもと一緒に考えられたら勉強の仕方が見つかったり、自分でコツコツやろうと思ったり。できることをやっていくしかないのかなと。点数を上げるのはもちろんそうなんだけど、そこに辿り着くための工夫をしていかななくてはならないと思います。</p> <p>サマースクール、ウインタースクールでも大学生・高校生が来てくれると受験の時の面接について教えてくれる。これは本当に良かったなと思います。そういったことを入れ込みながら内容の吟味を図っていく必要があるのかなと感じます。</p>
委員	<p>遡ると保育園では、年代に応じて色んなことを聞いてしっかりしています。改めて感心しました。小学校に入った段階で、発達段階でいろいろあると思うんですけども、これだけやっていたのが、こうなるのかなと。個々に応じて寄り添ってもらいたいなど。どこで解らないのかという事を早く気付いて手だてをしてやらないと、どんどん中学校まで蓄積していけば、どうするんだという事になります。保小中</p>

町長	<p>の連携をきっちりやっていないといけません。早く気付いて手だてをしてやらないと。積もり積もってからでは大変なことになるなど思っています。</p> <p>学校訪問に行ったときに、一つの教室に先生が3人ぐらいいてびっくりしました。恵まれている。心理的な面ではいろいろ指導してあるのかもしれないが、低いところを上げていく仕掛けも必要なのかなと思いました。</p> <p>海外派遣は進めてもらって、どこかの段階では結団式、議会では、重点戦略として日南町の魅力として本人が希望すれば何%の子どもが行けるんだと、英検にしても4級ぐらいは3年間の間で取得できるようなものを目指すんだとか言ってもらっていいと思います。12月に行われる学力統一試験ですか、あれの結果について、どう公表するのかをPTAも交えて論議をしていただいて、できれば1月に教育委員会の予算が出ると思うので、予算も含めて時間を取って新年度予算の方向、課題となっている点について論議したいと思います。それでよろしいでしょうか。</p>
中学校長	<p>結果を公表することよりも、いろんな教育活動を評価するというか話したことをオープンにする、そういう面での方向でいかないと、テストの結果だけではなくて全体を評価するような。</p>
町長	<p>結果だけではなく、どう分析してどう対処しているとか、これまではこうだったけど今は上がり調子ですよとか、そういう事も必要だと思います。</p>
中学校長	<p>評価という観点の評価結果を公表するということですね。</p>
総務課長	<p>以上を持って第2回総合教育会議は終了します。</p>

会議の経過を記載し、相違ないことを証するためにここに署名する。

日南町教育委員会教育委員